

キャリア教育通信

群馬県立館林特別支援学校
令和4年4月22日
第 1 号
進 路 指 導 部

◎通信を通して伝えたいこと



今年も進路指導主事をさせていただきます和田宏司です。少しでも子どもの将来を考えること、子どもの将来を考えて今できることがあるんだなど、キャリア教育が身近なものと感じられるようにできればと考えております。今年度もよろしくをお願いします。

◎キャリア教育の中で育成すべき力

“キャリア教育”とは、簡単に言うと

「生涯に渡り、自分らしく生きるための教育」です。

そのために、キャリア教育の中で育成すべき力が4つ挙げられています。

おおまかにイメージをしやすく言い換えると

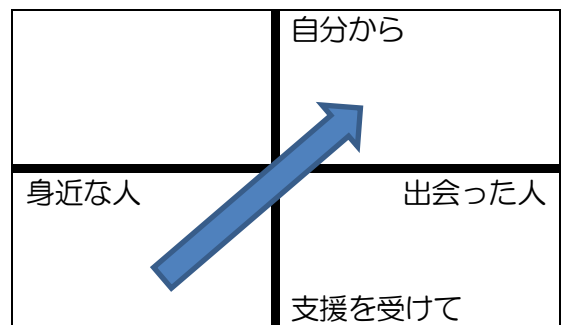
- | | |
|-----------------|---------------|
| ① 人間関係形成・社会形成力ー | 「かかわる力」 |
| ② 自己理解・自己管理能力ー | 「みつめる力」 |
| ③ 課題対応能力ー | 「やりぬく力」 |
| ④ キャリアプランニング能力ー | 「かなえる力」となります。 |

①人間関係形成・社会形成力ー 「かかわる力」について

「かかわる力」の例として、本校の本年度の重点目標の1つにもなっている「あいさつ」について考えてみます。

(参考：岡山県特別支援教育キャリア教育の発達段階表)

あいさつにも段階があります。



身近の人から挨拶をされて、先生と一緒に礼をすること
これも人間関係形成・社会形成力ー「かかわる力」につながります。お子さんはどの段階まであいさつができるようになってきているでしょうか。

現在できている姿を確認することで、将来に向けて、いま必要な学習が何であるかが見えてきます。それを学校と家庭で協力して取り組んでいくことが大切だと考えています。

※ ②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力については次号のキャリア教育通信でお伝えしたいと思います。